

情報交差点・心と心の交わり

あじま〜

祝 優勝大宜味村教育委員会
電話 44-3006
FAX 44-3020

大宜味小学校男子ミニバスケットボールクラブAチーム



令和6年度辺土名地区ミニバスケットボール交歓会6年生さよなら大会

2月22日（土）、国頭村立総合体育館において令和6年度辺土名地区ミニバスケットボール交歓会6年生さよなら大会が行われ、大宜味小学校男子ミニバスケットボールクラブAチームが優勝しました。

試合は辺土名小、東小との三角ゲームの戦い。接戦で始まった辺土名小との試合は徐々に点差をつけて勝利。東小には圧勝しました。

今回の優勝について6年生の宮城重大さんは「チームメイト同士で声掛けできたのが良かった」、新城七翔さんは「リバウンドなどゴール下でのシュートを決められるよう心がけた」と話し、これまでミニバスケットボールを続けてきたことに重大さんは「フリースローを外した時のシャトルランはきつかったけど、シュート練習は楽しかった。もっと早くからバスケットを始めたらよかった」、七翔さんは「最初はドリブルをすることが難しかった。今は試合が楽しい。自宅での自主練も大変だったけど頑張った」とふり返りました。

4月から中学生になる2人。中学校では「3ポイントラインからリンクまで届かせるよう練習に励みたい」、「リンクの高さに慣れるようにしたい」、と意気込みました。

優勝おめでとうございます！中学生になってからの活躍にも期待します。

楽しみながら島言葉の大切さ面白さを学ぶ たっちー先生しまくとうば授業

2月25日（火）、大宜味中学校3年生の国語の時間で、大宜味小学校元校長の宮城達也先生を招き「しまくとうば」の授業が行われました。

大宜味小開校当初1年生だった大宜味中45期生も今年卒業。当時校長先生だった達也先生も大宜味村で育った生徒たちに自分たちの故郷を誇りに思っているの思い入れがあり、今回の授業が実現しました。

達也先生から母音の「アイウエオ」の「エオ」がなく代わりに「イウ」で発音することやその中でも例外があること、「助詞」や「形容詞」の終止形の語尾も共通語とは変わることなどしまくとうばの原則や成り立ちを教わり、共通語の単語をしまくとうばに変換するプリントにもチャレンジ。しまくとうばの理解を深めました。

また、生徒たちはしまくとうばで自己紹介ややんばるにしかない生きものについての会話に挑戦。これまで聞き取ることとは何かできていたけれど、話すのはとても難しいことを実感しました。

生徒たちからは「沖縄のことを知れて良かった」、「しまくとうばには一定のパターンがあることがわかった」、「これからおばあちゃんと話す時に今日学んだことを意識して会話したい」、「久々のたっちー先生授業はめっちゃ楽しかった」などの声が挙がりました。



授業後、息子の泰利さんからお礼の言葉があり、親子で熱いハグ。

中学校生活も終盤を迎え、これから新たな道に進む生徒たちにとって故郷を学べるいい機会となりました。

授業後、息子の泰利さんからお礼の言葉があり、親子で熱いハグ。

地域の方に感謝の気持ちを伝える 大宜味小ありがとう集会

3月10日（月）、大宜味小学校においてありがとう集会が行われました。

ありがとう集会はこれまで学習活動に関わりお世話になった方々へ感謝の気持ちを伝える会です。

招待された地域みなさんは朝のあいさつ運動やあったいぐわー作り、読み聞かせ、総合の授業、給食などで児童たちと関わりを持ち見守り、協力をしてきています。

児童たちはお世話になった方それぞれに、お礼の気持ちが詰まった色紙とみんなで作ったじゃがいもをプレゼントしました。

児童を代表して6年生の屋我伸浩さんは「朝の挨拶ではみなさんの温かい挨拶で心が明るくなりました。読み聞かせでは本の世界の楽しさを教えてくれました。総合学習では屋古チョウや芭蕉紙づくりなど新しい知識を学ぶことができました。じゃがいもの植え付けでは土にふれ、食べ物の大切さを学ぶことができ、大きく育っていくじゃがいもを見るのが楽しみでした。そして毎日おいしい給食。心をこめて作ってくださる給食のおかげで元気いっぱい過ごせています。

私たちのためにたくさんのことをしてくれたみなさん、本当にありがとうございます。感謝の気持ちを忘れずにこれからも元気に頑張ります」と感謝の気持ちを伝えました。

日頃から大宜味っ子たちのために尽力してくれる地域の方々に感謝を伝える素敵な会となりました。



しまくとうば授業・ありがとう集会

何もかも初めてづくし3泊4日の貴重な体験 令和6年度体験の翼報告会

3月12日（水）、大宜味村農村環境改善センターにおいて令和6年度体験の翼報告会が行われました。

西会津町の人も驚くほどの大雪に見舞われ、全く予定通りに進まなかった2月の交流会。急な予定変更が続きましたが、今年度の交流団臨機応変に行動し、無事交流を終えることができました。

この日は交流団を代表して4名の児童が感想や体験を発表。



平良千風さんは「西会津町に行って雪の量にびっくりした。話が盛り上がって3時まで起きていた。朝、とても寒くて起き上がることができなかった。西会津小では雪遊びをした。雪合戦をして教頭先生に当てて楽しかった」。



宮城重大さんは「西会津小を案内してもらって、校舎が木で造られていて珍しいと思った。東京では浅草とスカイツリーに行った。おみくじせんべいをもらって割ったら大吉が出て嬉しかった。家族へのお土産もいっぱい買った。その後バスで移動してバスから見た高い建物がスカイツリーだと聞いてびっくりした。スカイツリーのエレベーターはとても広かった」。

屋我伸浩さんは「夏と冬、2回の交流だったが様々な思い出が詰まっている。夏のダンボールハウスはみんなで協力して作った。ダンボールで作った机でみんなでトランプをして楽しかった。バナナボートは最初は怖かったけど、だんだん慣れてきて楽しかった。2月の交流は大雪だった。西会津町の友達と再会してたくさん話をした。雪だるまを作ったり、エイサーをしたり、カードゲームで盛り上がり、西会津特産のりんごを食べたり小さなできごとすべて思い出です」と感動したことや楽しかった思い出を話しました。

その後、交流時の様子を動画や写真で編集したビデオ視聴があり、場面場面の映像で当時を思い出し話しに花を咲かせました。

友寄景善村長は「大雪で雪国まつりが中止になったと全国放送で流れていた。予定変更たくさんあったと聞いたがよく着いていった。来月からは中学生。この経験を活かし様々なことにチャレンジしてほしい」と激励しました。



お詫びと訂正



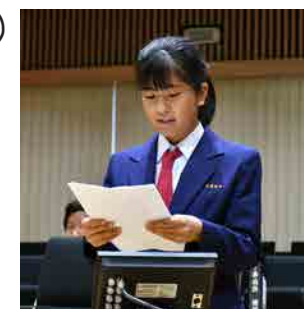
誤)

正)

3月に配布された令和6年度子ども議会だよりの掲載写真に誤りがありました。

正しくは右記の通りです。

大変ご迷惑をおかけいたしました訂正をもってお詫びいたします。



大湾 光 議員



大湾 光 議員

体験の翼報告会・お詫びと訂正

3月17日おおぎみこども園修了式



平良菜心	前田波瑠海	佐久川己右	佐藤蒼	比嘉鳳人
前田結来	池原美里	金澤美心	阿部晴	金城湊士
知念歩	知念千	眞境名由陽	平良勇誠	国吉利空
宮城美杜	佐藤宗侍	古田琉	男子 10 名	女子 8 名 計 18 名



3月17日（月）、おおぎみこども園において令和6年度修了式が行われました。ニコニコ笑顔で元気いっぱい入場してきた修了生たち。あいさつも話を聞く姿勢も素晴らしく、立派な頼もしいお兄さん、お姉さんに成長した姿を見せてくれました。島袋きよみ園長先生は「みなさんはこども園にきてできるようになったことがたくさんあります。たんぽぽ組からちゅうりっぷ組の時は体も大きく丈夫になりました。結の浜公園へのお散歩も上手になりました。ひまわり組からでいご組時は目に見える育ちだけでなく心も成長しました。そしてこども園のリーダーとして堂々とした態度でみんなを引っ張ってくれました。小学校に行っても自信と勇気を持って歩んでください」と激励しました。

この日はおおぎみこども園の歌も初披露。元気いっぱいの歌声を園内に響かせました。式終了後には在園生や先生たちが花道を作り紙吹雪やシャボン玉で大好きなお兄さん、お姉さんたちを送り出しました。



3月18日大宜味小学校卒業式



比嘉仁	渡嘉敷海	大城李才	吉濱心乃華	平良千風	宮城重大
崎山晴	宮城市弦	前田菜雪	宮城珠依	新城七翔	比嘉通野
平良誠太郎	松本永琉	眞喜志寧音	宮城碧人	山城八雲	前田頼季
眞喜志陸杜	屋我伸浩	大嶺松士	男子 15 名	女子 6 名	計 21 名



3月18日（火）、令和6年度大宜味小学校卒業式が行われました。いつも元気いっぱい何でも全力で取り組む6年生。6年生の明るさと行動力に引っ張られ在校生たちも楽しい学校生活を送りました。

平良智校長先生は「みんなの好きや得意が自信となるように育てていってください。そして中学生になったら新たな好きや得意を見つけてみてください。意識することは行動につながります。最後に『笑顔、チャレンジ、仲間とともに』という言葉を送ります」と激励しました。

在校生を代表し安里篤樹さんは「1年生を迎える会、こいのぼり集会など様々な行事で僕たちを引っ張ってくれ、僕たちのお手本となってくれました。6年生に教えてもらったことを胸に僕たちも後輩たちを引っ張っていけるよう頑張りたいです。全校児童みんなで6年生のことを応援しています」とはなむけの言葉を送りました。



いつもパワフルで周りを楽しませてくれた6年生。中学校に行ってもその明るさとみなぎるパワーででクラスや学校を盛り上げていってください。新たな活躍を期待しています。



3月7日大宜味中学校卒業式



大城青夏	大城桜愛	大嶺來那	嘉陽思珠那	金城ゆうの
下地倅生	平良夏音	平良琉之佑	照屋溪空	名城侍
廣河天俐	福地飛楽	眞喜志光莉	宮城重磨	宮城泰利
宮城遼楠	宮城望夢	宮城優	宮城瑠依	宮里葵衣
屋我浩大	吉田愛美	平良芽楓	崎山桧	

男子 10 名 女子 14 名 計 24 名



3月7日（金）、令和6年度大宜味中学校卒業式が行われました。新設の小学校初めての入学生となり、小中9年間、学校とともに成長してきた45期生。いつも先頭に立ち後輩たちを導いてくれ、何事にも明るく前向きに取り組む姿勢は後輩たちのお手本にもなりました。

今年度も対面式で行われた卒業式で、家族の目の前で卒業証書が授与され、一人一人が感謝の気持ちやこれからの夢、抱負を述べました。皆勤賞授与の際にはいつも元気に学校に通わせてくれた感謝の気持ちを表し、保護者と一緒に賞状をもらいました。

卒業生を代表し、平良夏音さんは後輩たちへ「どんな時でも私たちに着いてきてくれてありがとう。次はあなたたちが引っ張る立場になります。仲間と支え合って乗り越えてください。1日1日を後悔しないよう過ごしてください」とエールを送り、また45期生には「毎日が輝いていた。一緒に過ごした9年を胸に頑張ろう」と思いを伝えました。

明るい笑い声で周りのみんなも元気にしてくれた45期生。新天地での活躍を期待しています！

◆ 村内小中学校・こども園・教育委員会 異動者 退職者 ◆

大宜味小			大宜味中		
教頭	中澤陽介先生	ひるぎ学園	教務主任	伊藝大輔先生	金武中
1年担任	仲間雅子先生	佐敷小	3年担任	大城なみき先生	東江中
2年担任	宮城紀子先生	退職	3年副担任	波照間和歌子先生	伊豆味小中
きらめき3組	山川美香子先生	大宮小	2年担任	新垣宏隆先生	大宮中
養護教諭	川上美月先生	大北小	1年副担任	与那覇泰先生	退職
学校栄養職員	上野聖子先生	国頭中	1年副担任	大城爽先生	宜野座中
学習支援員	渡嘉敷夏子先生	羽地中	海染2組	大城和義先生	東江中
特別支援員	奈良弘美先生		学習支援員	中山ルリ子先生	
			地域支援員	金城綾香先生	大宮中
教育委員会					
教育課長	新城寛さん	役職定年	給食センター		
学校教育係長	松川雄太さん	企画観光課	調理員	山城千秋さん	
村史編纂室係長	宮城光一さん	建設環境課	こども園		
学校教育係	山城千明さん	こども園	保育補助	朝倉奈津江さん	
社会教育係	森下愛子さん	退職	教育委員		
郡体協事務局	大城正基さん	企画観光課	委員	山本晶一さん	
			委員	邊土名朝英さん	

これまで大宜味村の教育・子どもたちのために、
ご尽力いただきありがとうございました。
新天地でのご活躍をお祈りしております。



～教育委員会 会議だより～ 会議で決定した事項をお知らせします。

第2回 教育委員会会議 令和7年2月17日（月）午後2時開催

《審議事項》

議案第1号	県費職員管理職異動の内申について	《可決》
議案第2号	令和6年度大宜味村一般会計補正予算（教育費予算（第12号））について	《可決》
議案第3号	令和7年度大宜味村一般会計予算（教育費予算）について	《可決》

図書室情報 No.68 2025年（令和7年）4月 大宜味村図書室（旧議会棟：村史編纂係内）
大宜味村字大兼久 157番地 0980-44-3009

新着図書

『昭和の僕らはバカでした』 仲曾良ハミ / 著 ワニブックス
『心が整うおみおくり』 大愚和尚 / 著 中央公論新社
『とっさに言葉が出てこない人のための脳に聞く早口ことば』
川島隆太 / 著 サマーク出版
『普通の子』 朝比奈あすか / 著 KADOKAWA
『ヤンバルの戦い〈1〉〈2〉』 しんざとけんしん / 著 琉球新報社
『いじめ、みちゃった！』 和久田学 / 著 世界文化社

4月図書室カレンダー 閉室日：

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

貸出ベストブック〈2023.7～2025.3〉

◆郷土資料◆『沖縄の身近な植物図鑑』
◆一般書◆『漫画君たちはどう生きるか』
◆児童書◆『大ピンチずかん』
『アンパンマンをさがせ！ミニ』

利用状況累計	3月の統計（3/21まで）
○来室者数…のべ3,897人	○来室者数…のべ45人
○貸出冊数…6,430冊	○貸出冊数…70冊
○登録者数…186人	現在の蔵書数…8,849冊

芸能の力でみんなを明るく 親泊流輝てい會3村に義援金贈呈

3月5日（水）、琉球舞踊親泊流輝てい會の比嘉いずみさんはじめ琉舞研究所のメンバーが村長室に訪れ、昨年11月の北部豪雨で被災した大宜味村、国頭村、東村の村長に義援金を贈呈しました。

琉球舞踊親泊流輝てい會比嘉いずみ琉舞研究所は去る1月に大宜味小学校において令和6年度沖縄県伝統芸能公演移動かりゆし芸能公演故郷公演踊てい遊ばを開催。踊てい遊ばには大宜味村を中心にやんばる・名護市出身者が多く出演しており、自分たちの故郷に何かできることはないかと事業内で義援金を募り、さらに出演者からも寄付を募り、今回の義援金贈呈となりました。

比嘉さんは「直接義援金を渡せる機会を作っていただきありがとうございます。自分のおばあちゃんがウンガミの地謡をやっており、小さい頃から芸能が身近にあり琉球舞踊を始めるきっかけとなった。今継承できる立場に立てて嬉しい。今回の公演会には100歳のおばあちゃんも来ていたと聞いた。北部ではこのような公演会があまりなく、みなさんから開催を喜ぶ声があがった。芸能で勇気と元気を与えられて良かった」と喜びました。

友寄景善村長は「義援金の寄贈、ありがとうございます。今回の公演会を観覧した。素晴らしい芸能に元氣をもらった。頂いた義援金を有効活用し、1日も早く復旧を目指す。これからも芸能で県民の心を明るくしてほしい」と感謝の気持ちを伝えました。

最後に塩屋区出身の仲村逸夫さんが作詞作曲した「大宜味讃歌」を流し、みんなで踊り、盛り上がりました。



令和7年度大宜味村育英会資金貸付募集のお知らせ

大宜味村育英会では、村内に住所を有し、大学、短大、専門学校（高等専門学校含む）等に在学している者で、経済的な理由により修学困難な学生を対象に、令和7年度資金貸付奨学生を次のとおり募集します。

- 採用人員 若干名
- 貸付金額 月額3万円（県内・県外同額）
※審査後、貸付決定者へ7月より貸付開始となります。
（7月に4月～7月分の貸付を行います。）
- 応募資格 （1）大宜味村に住所を有し、現在大学、短大、専門学校等に在学している者で、
経済的な理由で修学困難な者。
（2）学業優秀、志操堅固であること。
（3）家計上学資の支出が困難であること。
- 提出書類 ①大宜味村育英会資金貸付申請書
②在学証明書（令和7年4月1日以降に発行されたもの）
③住民票謄本（続柄入り） ④所得証明書（同一生計者全員分）
⑤その他必要な書類（村育英会にお問い合わせください）
- 受付期間 令和7年4月1日（火）～4月30日（水）8:30～17:15
（土日祝日、12時～13時を除く）
- 提出先 大宜味村育英会（大宜味村教育委員会内） 〒905-1392 大宜味村字大兼久 157番地
- 奨学生決定通知
貸与者の選考は、願書等の書類に基づき、村育英会役員会の審議を経て決定します。
（6月上旬に本人宛通知します。）
※その他ご不明な点については教育委員会へ合わせ下さい。 ☎0980-44-3006（学校教育係）



政信教育長のあじま～コラム

「コミュニティ・スクール」

令和7学年度がスタートしました。今年度教育行政の重要施策のひとつに、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置に向けた諸準備を掲げています。

コミュニティ・スクール（CS）とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく学校運営協議会を設置した学校のことです。平成29年に、この法律の一部が改正され、学校運営協議会の設置が努力義務化されました。また、国の教育振興基本計画の中にも「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」を掲げ、導入率の向上を目指しています。近々、設置に対して努力義務から義務へとなる動きもあります。そのような状況を受けて全国的に導入が加速し、令和6年度の調査で導入している学校が全国65,3%、沖縄県46,2%、また、地域学校協働本部の導入にいたっては、全国73,4%、沖縄県58,9%となっています。

文科省は全学校への導入を促しています。CSの大きな目的は、地域に開かれた、地域とともにある学校づくりです。地域の子の教育に、学校のみならず保護者や地域の方々が関わり、ともに育んでいこうというものです。今、学校は不登校、いじめ、働き方改革等々、学校だけでは抱えきれない課題が山積しており、よりよい学校づくりのために、保護者も地域の方々も子育ての当事者意識をもち、同じ課題を共有し、課題解決等をともに考えていくというものです。

CSの導入は小中が大方ですが、高校でも広がりつつあり、辺土名高校は県内で昨年初めてCSを導入し、活動を開始しています。先だって山梨県立笛吹高校の校長先生を講師に招いての運営協議会に参加しました。「普通科を魅力化するために」というテーマで6グループに分かれて熟議を行いました。それぞれのグループには地域の方の他に高校生も入りました。

普通科に入学する生徒が少ない要因を探り、その解決策を話し合いました。高校生からは環境科のような野外活動や地域活動を取り入れる、魅力ある行事を多くしSNSで発信する、一人一人の生徒の目標に合わせた指導ができているよさをアピールするなどの意見がでました。学校近くに大きな商業施設を誘致するなど実現不可能なものもありましたが、真剣に話し合い、多くの方の意見を聞けた有意義な時間でした。実施に向けて参考になりました。

4月の行事予定

1日（火）こども園入園式・始業式
辞令交付式・区長会

4日（金）春の交通安全出発式

8日（火）小中学校始業式・中学校入学式

9日（水）小学校入学式

12日（土）国頭地区ミバスケ春季交歓会 ～ 13日

17日（木）（中）全国学食・学習状況調査

4月17日



恐竜の日

18日（金）（中）学級保護者会

（小）授業参観・学級保護者会

20日（日）第47回塩屋湾一周マラソン大会

24日（木）定例教育委員会会議

25日（金）（園）学級懇談会

28日（月）（中）新入生球技大会・（小）遠足

29日（火）昭和の日